



## 第2回 北方型 住宅賞 募集要項

テーマ

あったか  
長持ち  
ともに育む北の住まい



長寿命



安心・健康



環境との共生



地域らしさ

### 北方型住宅賞 の募集

北海道は、昭和63年から産学官が一体となって、豊かな住まい・住みづくりの実現を目指し「北方型住宅」の開発・普及・啓発を進めてきました。このことにより、耐久性や省エネルギー性などの住宅性能の向上、設計や施工などの技術力の向上、街並みや景観への配慮などの住意識の向上などの成果が得られました。一方、近年の社会情勢の変化に伴い、少子高齢化や更なる環境負荷低減への対応など住宅に求められる内容も変化してきました。

このような状況に対応し「あったか 長持ち ともに育む北の住まい ～次世代に継承される良質な資産となる住宅～」を目標に掲げ、設計図書・施工写真等の住宅データを登録・保管するサポートシステムを創設し、「新しい北方型住宅」の展開を進めております。

この度、一層の制度周知と建設促進を図るため、「第2回北方型住宅賞」を実施することといたしました。

つきましては、気候・風土を活かし、地域によって生まれ、豊かな住みづくりを実現している北方型住宅を募集します。

### 応募対象

平成 17 年 4 月から平成 23 年 3 月 31 日までに「北方型住宅登録・保管」した住宅とします。  
ただし、平成 18 年度に実施した北方型住宅賞への応募作品は除きます。

### 応募資格

建築主、設計者、施工者の  
三者同意のうえ応募してください。

### 提出書類等

次の①～③の書類及びデータを郵送または持参してください。

- ① 「応募用紙」に記入したもの。(様式は、ホームページからダウンロード)
- ② 配置図兼1階平面図(S=1/100)、各階平面図(S=1/100)、立面図(S=1/100)2面をA3用紙(2枚以内)に貼付したもの。データはPDF形式で提出願います。
- ③ 外観、室内及び設計・施工の特徴を示す写真とその写真の簡単な説明書きを添えて1枚のA3用紙に貼付したもの。なお、写真はそれぞれ2枚程度とし、大きさは自由としますが、必ずA3用紙に収めてください。

注1 ①～③のデータはCDに保存し、表面には建築主名を記入してください。

注2 ②、③のA3用紙は横使いとし、各用紙の右下に北方型住宅登録番号を記入して下さい。

注3 ②、③に建築主名、設計者名、施工者名は記入しないでください。

### 主催・後援

主 催……財団法人 北海道建築指導センター  
北海道

後 援……社団法人 北海道建築技術協会  
社団法人 北海道建築士会  
社団法人 北海道建築士事務所協会  
社団法人 日本建築家協会北海道支部  
社団法人 北海道建築工事業組合連合会

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所



賞

最優秀賞 (1点)

賞状 + 副賞 30万円

優秀賞 (3点)

賞状 + 副賞 10万円

奨励賞 (6点)

賞状 + 副賞 5万円

- 各賞とも、建築主、設計者、施工者を表彰します。なお、副賞は建築主に贈呈します。
- 最優秀賞を受賞された三者の方は、表彰式後の座談会(60分程度)にご出席願います。

スケジュール

募集開始 : 平成23年 7月 1日  
 募集締切(当日消印有効) : 平成23年 9月15日  
 審査委員会 : 平成23年10月中旬  
 審査結果通知・公表 : 平成23年10月中旬  
 表彰式 : 平成23年11月中旬

審査委員

委員長 大垣 直明 (藤女子大学大学院人間生活学研究科 教授)  
 委員 長谷川寿夫 (社団法人 北海道建築技術協会 副会長兼専務理事)  
 委員 小倉 洋一 (社団法人 北海道建築士事務所協会業務・技術委員会 委員)  
 委員 早川 陽子 (社団法人 北海道建築士会女性委員会 委員長)  
 委員 宮内 孝 (北海道建設部住宅局建築指導課 課長)  
 委員 長谷川雅浩 (地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 建築研究本部  
 北方建築総合研究所 居住科学部居住科学グループ 研究主幹)  
 委員 松崎 健児 (財団法人 北海道建築指導センター 専務理事)

審査方法

提出書類(①~③)による書類審査とし、現地審査は行いません。

審査結果

平成23年10月中旬に入賞者(建築主、設計者、施工者)に文書でお知らせします。  
 また、入賞作品をホームページにて公表します。

応募作品の取り扱い

応募者は次のことを同意したとみなしますので、ご了承ください。  
 (1) 提出書類(①~③)及びデータを本賞のために使用します。  
 (2) 提出書類(①~③)及びデータを返却いたしません。  
 (3) 入賞作品を新聞、雑誌等を通じて公表する場合があります。  
 (4) 写真、フィルム等の無償提出を展示パネル作成等のため、お願いする場合があります。  
 (5) 発刊を予定している「第2回北方型住宅賞作品集」に掲載する場合があります。



財団法人 北海道建築指導センター

〒060-0003  
 札幌市中央区北3条西3丁目1番地 札幌北三条ビル8階

TEL 011・241・1893

FAX 011・232・2870

担当/住宅指導部 鳥居・猪俣・池田

\* 応募用紙等はホームページからダウンロードできます。

URL <http://www.hokkaido-ksc.or.jp>



応募用紙

建築主記入欄	氏名・電話番号	TEL - -
	郵便番号・住所	(〒 - )
	北方型住宅登録番号	
家族構成	●大人 名	●子供 名
	その内 65歳以上 名	その内 未就学 名 小学生 名 中学生 名 高校生 名
建築主記入欄	■温もりのある家庭づくりにあたり、普段の生活で心掛けていることは何でしょうか? 思い当たることを具体的に述べてください。	
	■家族とのコミュニケーションを図るため、どのような生活をしていますか? 思い当たることを具体的に述べてください。	
設計者記入欄	代表者名・電話番号	TEL - -
	会社名	
	郵便番号・住所	(〒 - )
設計者記入欄	■設計趣旨を述べてください。	
施工者記入欄	代表者名・電話番号	TEL - -
	会社名	
	郵便番号・住所	(〒 - )
施工者記入欄	■施工に当たり、留意したことを述べてください。	

受付番号	センター受付印
------	---------

キリシキ

キリシキ